

令和6年7月5日
全日本畳事業協同組合
事務局

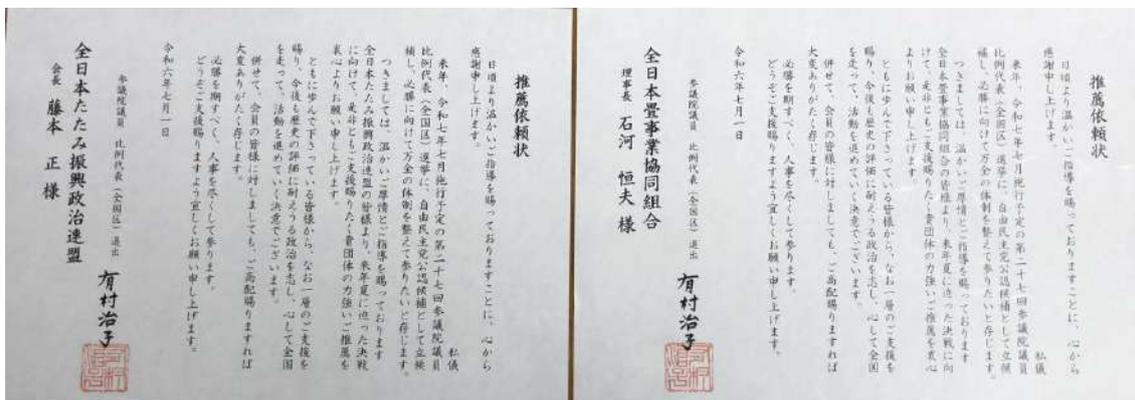
畳振興議員連盟役員議員関連行事

去る7月1日、全日畳事務局に畳振興議員連盟幹事長である有村治子参議院議員が来所され、来年の7月に予定されている参議院選挙における推薦状の依頼文書をお持ちになりました。

2008年（平成20年）に畳振興議員連盟が設立されて以来、有村先生には幾度も畳業界と行政各省庁との交渉事の窓口になって頂き、また災害時の仮設住宅への畳の採用など、多くの案件の実現にお力添えを頂きました。この間、全日畳は一切の対価もお支払いしておりませんが、いつも汗を流して畳業界のために御尽力頂いております。過日、有村議員は自由民主党の両院議員総会長（秋の総裁選を仕切る重職）に就任されました。これは有村議員が全国区比例代表で2001年の初当選以来、24年間実直に政治活動をされて来たからこそであり、自民党の衆・参議員が一同に会して総裁を決定する場を仕切る立場に相応しいと党内で認識されているからではないでしょうか。



本日も御多忙な中、約1時間に亘り滞在されました。事務局には石河理事長をはじめ大平専務理事、岡田総務委員長、そして後日の陳情の打ち合わせのため来所された（一社）日本豊産業協会の長田会長が対応しました。せっかくですのでこちらからも、有村先生が豊同様に力を入れられている全国の幼稚園・保育園に、何とか子育てという面で豊普及の発信にご協力頂けないものかという相談をさせて頂きました。



続いて役員は都内 ANA インターコンチネンタル東京に移動し、豊振興議員連盟会長の金子恭之衆議院議員主催の「金子恭之君と 21 世紀を考えるセミナー」に出席しました。AI について詳しい平井卓也衆議院議員（自民党広報本部長、前デジタル大臣）による、画像を用いた興味深い講演がありました。

